

令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

| | | | |
|----|----|----|---------|
| 分野 | 音楽 | 種目 | オーケストラ等 |
|----|----|----|---------|

申請区分(申請する区分を選択してください。)

| | |
|------|-------|
| 申請区分 | A区分のみ |
|------|-------|

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

| | | | |
|---------|---|--------|--|
| 複数申請の有無 | 無 | 申請総企画数 | |
|---------|---|--------|--|

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

| | |
|--------------------|--|
| 複数の企画が採択された場合の実施体制 | |
|--------------------|--|

芸術文化団体の概要

| | | | |
|-------------------|--|--|------|
| ふりがな 制作団体名 | こうえきしゃだんほうじんせんとらるあいちこうきょうがくだん 公益社団法人セントラル愛知交響楽団 | 団体ウェブサイトURL http://www.caso.jp | |
| 代表者職・氏名 | 理事長 山田貞夫 | | |
| 制作団体所在地 | 〒 450-0003 最寄り駅(バス停) 名古屋市バス「六反公園」 愛知県名古屋市中村区名駅南4-8-17 ダイド一名駅南第2ビル 401 | | |
| 電話番号 | 052-581-3851 | | |
| ふりがな 公演団体名 | こうえきしゃだんほうじんせんとらるあいちこうきょうがくだん 公益社団法人セントラル愛知交響楽団 | 団体ウェブサイトURL http://www.caso.jp | |
| 代表者職・氏名 | 理事長 山田貞夫 | | |
| 公演団体所在地 | 〒 450-0003 最寄り駅(バス停) 名古屋市バス「六反公園」 愛知県名古屋市中村区名駅南4-8-17 ダイド一名駅南第2ビル 401 | | |
| 制作団体 設立年月 | 1983年4月 | | |
| 制作団体組織 | 役職員 | 団体構成員及び加入条件等 | |
| | 理事長/山田貞夫 副理事長/中西正男 常務理事/瀬戸和夫 | 顧問1名 役員13名 事務局員10名 楽団員47名 法人賛助会員72社 個人賛助会員60名 リスナー会員83名 | |
| 事務体制 (専任担当の有無) | 他の事業と兼任の事務担当者 を置く | 本事業担当者名 | 山本博司 |
| 経理処理等の 監査担当の有無 | 有 | 経理責任者名 | 白川和彦 |

| | | | | |
|-------------------------------|--|------------|--------------|--|
| <p>制作団体沿革</p> | <p>1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。 1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。</p> | | | |
| <p>学校等における公演実績</p> | <p>【2019年度】 愛知県/12公演、三重県/5公演、岐阜県/3公演、福井県/1公演</p> <p>【2020年度】 愛知県/9公演(左記公演数の他、5公演中止)、三重県/2公演(1公演中止)、岐阜県/2公演(2公演中止)、福井県/1公演</p> <p>【2021年度】 愛知県13公演(2公演中止)、三重県/4公演(1公演中止)、岐阜県/5公演、福井県/1公演 ※学校単独公演の他、県および市の文化振興事業団等の主催公演(複数校参加)回数を含む</p> | | | |
| <p>特別支援学校等における公演実績</p> | <p>平成19年 豊田養護学校 平成20年 佐織養護学校 平成21年 東急ふれあいコンサート(盲学校対象公演) 平成22年 北きらら学園、山梨県立ろう学校(※) 平成23年 宮古恵風支援学校(※) 平成26年 愛知県立港特別支援学校 等 ※文化庁舞台芸術体験事業</p> | | | |
| <p>参考資料の有無</p> | <p>申請する演目のWEB公開資料</p> | <p>無</p> | | |
| | <p>※公開資料有の場合URL</p> | <p>無</p> | | |
| | <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p> | <p>ID:</p> | <p>.....</p> | |
| | | <p>PW:</p> | <p>.....</p> | |

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益社団法人セントラル愛知交響楽団】

| | | | |
|--|---|----------------|----------------------------------|
| 対象 | 小学生(低学年) | ○ | |
| | 小学生(中学年) | ○ | |
| | 小学生(高学年) | ○ | |
| | 中学生 | ○ | |
| 企画名 | 【小学校】 テーマ:『音の遊び、多様性』 【中学校】 テーマ:『国民楽派、世界旅行、拍子』 | | |
| 本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付 | 別添あり…【添付資料 リンク先No.1】 | | |
| | 公演時間 90 分 | | |
| 著作権、上演権利等の 許諾状況 | 各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否 | 該当あり | 該当コンテンツ名 |
| | 該当事項がある 場合 | 権利者名 吉松隆、芥川也寸志 | 許諾確認状況 |
| | | | 採扱後手続き予定 |
| 演目概要 | 別添あり…【添付資料 リンク先No.2】 | | |
| 演目選択理由 | 文科学習指導要領音楽科目標に示されている「音楽を愛好する心情を育む」の実体験の機会として、児童・生徒が音楽的な見方や考え方を働かせて、音楽を形成している要素や曲想、音楽の豊かさや楽しさを感じることができるよう構成した。小学校では『音の遊び、多様性』をテーマとして、ワークショップで教材とした「ボレロ」の3拍子や、2拍子の踊りのリズム、現代的なロックのリズムなど、音楽を形作っている様々なリズムに加え、音階や描写について直感的に感じることができる演目を取り上げる。中学校では『国民楽派、世界旅行、拍子』をテーマとして、邦人作品を含めて諸国の作曲家や歴史や風土が滲み出る作品を取り上げ、音楽への興味・関心を促したい。また、共演については前年度の成果と課題を踏まえて反映させることとした。本公演が非日常的な体験と感動的な場面になるようにしたい。 | | |
| 児童・生徒の共演、参加又は体験の形態 | 【小学校】 共演曲「ボレロ」のリズムパターンを、事前にワークショップに参加・楽器演奏を練習した児童(約20名)の演奏に加え、学年に応じたリズムパターンを手拍子や体で表現し、オーケストラと全校児童で共演する。 【中学校】 ワークショップで事前練習した吹奏楽部等との共演を全校生徒に披露する。なお、吹奏楽部等が無い学校については、感染状況と学校の希望で対応する。案として、小学校で活用した「ボレロ」を発展させ、ワークショップ参加生徒がオーケストラに加わり共演する。リズムの重なり、2つの旋律の対比、強弱、音色の変化、曲の構成についての知識を全校生徒が深められるよう工夫する。 なお、小学校・中学校ともにオーケストラ編曲した校歌を合唱奏(可能な場合)で共演する。 | | |
| 出演者 | 別添あり…【添付資料 リンク先No.3】 | | |
| 本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む | 出演者: 61 名 スタッフ: 9 名 合計: 70 名 | 運搬 | 積載量: 2 t 車長: 6.5 m 台数: 3 台 |

| | | | | | | |
|--|-------|--------|------------|-----|---------------|------|
| 本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安 | 前日仕込み | 有 | 前日仕込み所要時間 | | 1 | 時間程度 |
| | 到着 | 仕込み | 上演 | 内休憩 | 撤去 | 退出 |
| | 8時 | 8時～10時 | 13時30分～15時 | 10分 | 15時30分～16時45分 | 17時 |

※本公演時間の目安は、午後、概ね2時間分程度です。

| | | | | | | |
|---|-----|-----|----|----|-----|--|
| 本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません) | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | |
| | 3日 | 3日 | | 4日 | 5日 | |
| | 11月 | 12月 | 1月 | 計 | 27日 | |
| | 5日 | 4日 | 3日 | | | |

※平日の実施可能日数目安をご記載ください。

| | | | |
|------------------|-----|--------|-------------------------|
| 児童・生徒の 参加可能人数 | 本公演 | 共演人数目安 | 小学校は全鑑賞児童、中学校は吹奏楽部等の部員数 |
| | | 鑑賞人数目安 | 全校児童・生徒 |



体育館フロアに平台・椅子等を設営します。
ステージ規模：横18m以上×奥行11m以上。
左の画像は中学校吹奏楽部との共演時に撮影した全体像です。
下の画像は中学校オーケストラ部（37名）と共演した際の写真です。



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出や
がわかる写真)

※採択決定後、採
択団体へ図面等詳
細の提出をお願い
します。

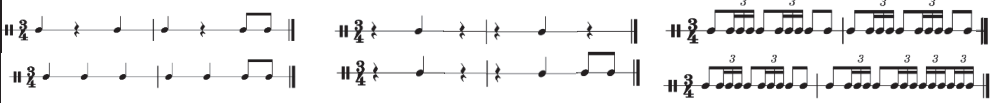


指揮者体験コーナーの様子。
代表児童／生徒3名が前に出てきて、体験前に指揮のワンポイントレッスンを受けています。
全校児童／生徒の皆さんにも参加していただけます。
※楽器紹介コーナーでは、オーケストラと客席間のアクティグエリアに演奏者が楽器別に順次登場し、演奏を披露します。



小学校共演コーナー「ボレロ」の様子。
約20名の代表児童がオーケストラの前に出てきて、学校所有の打楽器で演奏します。
全校児童の皆さんは、スタッフが掲げるリズムプレートを見ながら手拍子・足拍子で共演します。

【公演団体名 公益社団法人セントラル愛知交響楽団】

| 児童・生徒の参加可能人数 | ワークショップ | 参加人数目安 | 20名 |
|-----------------------------|--|--------|-----|
| <p>ワークショップ 実施形態及び内容</p> | <p>小学校、中学校ともに「弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器によるミニオーケストラが来た！」という設定で実施。</p> <p>【小学校・・・第1時限】 ◇訪問メンバーの紹介 それぞれの楽器の音が出る仕組みと演奏・オーケストラのお話 ◇音楽を組み立てている要素について 音楽の三要素(リズム、メロディー、ハーモニー)＝音楽を構成するものとして理解し、今回焦点を当てる「リズム」の役割について理解を深める。 ◇色々な踊りの音楽について ワークショップでの教材曲(本公演共演曲)「ボレロ」や、ワルツ、タンゴなど参考動画を視聴したりミニオーケストラで演奏して、刻まれているリズムを聴き取る。「ボレロ」については、2小節が1パックになっていることも気付き、児童の興味・関心を引き出す。</p> <p>【小学校・・・第2時限】 ◇「ボレロ」に表れるリズムパターンのうち6パターン(下記)を示し、3グループ(学校備品打楽器のうち①小物打楽器、②中型打楽器、③大型打楽器)に分かれて、各グループに割り当てられたリズムを個別練習する。同時に楽器の正しい持ち方や奏法についても習得する。 ◇3グループが一同に会し、ミニオーケストラと一緒に「ボレロ」に合わせてリズム合奏をする(本公演ではワークショップ参加児童が模範演奏後、全校児童が加わりオーケストラとの共演に展開)。</p>  <p>【中学校・・・吹奏楽部等がある学校】 本公演における共演に向け、パートセクション指導、合奏指導を行う。選曲については学校の希望曲を優先(本公演では、オーケストラ(管打セクションのみの場合もあり)との共演を全校生徒に披露する)。</p> <p>【中学校・・・吹奏楽部等が無い学校】 上記小学校の「ボレロ」のリズムパターンの難易度を多少高め、楽器や音色の工夫、強弱や曲の盛り上げの工夫に加え、2つの旋律の対比や楽曲構造等にも触れた創作活動としたい。 ※本公演では、参加生徒と実演。</p> | | |
| <p>ワークショップのねらい</p> | <p>本公演の共演が、児童・生徒にとってオーケストラと一緒に音楽を創り上げる貴重な体験の機会となることを目標とする。その前段としてのワークショップは、参加者と演奏者が身近で生の音楽を通してふれあい、対話や交流の場として、音楽を表現する楽しさや喜びを感受できるように企画した。</p> | | |
| <p>その他ワークショップに関する特記事項等</p> | <p>小学校、中学校ともに、実施校にはワークショップ及び本公演の事前準備に極力負担がかからないように配慮したい。2022年度巡回公演に関わるワークショップの実施状況を踏まえ、今回の実施計画にあたって常任指揮者、委員会(楽員スタッフ)、事務局による企画・検討を重ね、更に児童・生徒の興味・関心・意欲を引き出す工夫や本公演との関連性を重視して計画をした。</p> | | |

| リンク先 | No.1 | 【公演団体名 公益社団法人セントラル愛知交響楽団】 |
|---|--|---------------------------|
| <p>本公演演目</p> <p>原作/作曲 脚本 演出/振付容</p> | <p>小学校、中学校ともに90分構成 ♪=鑑賞曲、◇=コーナー企画</p> <p>【小学校】 ♪ ドボルザーク:スラブ舞曲Op.72-7 〈3分〉 ◇ 弦楽器紹介 〈5分〉 ♪ 吉松隆:アトム・ハーツ・クラブ第1組曲より 第1曲 〈4分〉 ◇ 管・打楽器紹介 〈10分〉 ◇ 指揮者体験コーナー 〈8分〉 ブラームス:ハンガリー舞曲 第5番より(児童3名で展開) ♪ ベートーベン:交響曲第1番 第4楽章 〈6分〉</p> <p>… 休憩〈10分〉 …</p> <p>◇ 共演コーナー 〈10分〉 ワークショップ実施内容(♪ラベル:ボレロ)を披露し全校児童で共演 ♪ エルガー:「子供の魔法の杖」第2組曲より‘蛾と蝶’‘野生の熊’ 〈5分〉 ♪ チャイコフスキー:「白鳥の湖」より‘情景’ 〈3分〉 ♪ ベルディ:歌劇「運命の力」序曲 〈8分〉 ♪ 校歌 〈4分〉 《アンコール》 ♪ シュトラウス:ラデツキー行進曲 〈2分〉</p> <p>【中学校】 ♪ ドヴォルザーク:スラブ舞曲Op.46-1 〈4分〉 ◇ 弦楽器紹介 〈5分〉 ♪ 芥川也寸志:弦楽の為の3楽章(トリプティーク)より 第1楽章 〈4分〉 ◇ 管・打楽器紹介 〈10分〉 ◇ 指揮者体験コーナー 〈8分〉 ブラームス:ハンガリー舞曲 第5番より(生徒3名で展開) ♪ シベリウス:「カレリア組曲」より 第3曲‘行進曲風に’ 〈6分〉</p> <p>… 休憩〈10分〉 …</p> <p>◇ 共演コーナー 〈10分〉 吹奏楽部等と共演 ※吹奏楽部等がない場合は実施校と検討 ♪ チャイコフスキー:交響曲第6番より 第2楽章 〈再現部3分〉 ♪ スメタナ:「わが祖国」より‘ブルタバ(モルダウ)’ 〈12分〉 ♪ 校歌 〈4分〉 《アンコール》 ♪ シュトラウス:ラデツキー行進曲 〈2分〉</p> | |

| リンク先 | No.2 | 【公演団体名 公益社団法人セントラル愛知交響楽団】 |
|------|--|---------------------------|
| 演目概要 | <p>【小学校】</p> <p>♪スラブ舞曲Op.72-7 演奏会のオープニングにふさわしい華やかな曲。クロアチア(スラブ地域)の踊りを表現した生き生きとした2拍子部分が特徴。</p> <p>♪アトム・ハーツ・クラブ第1組曲より 第1曲 2000年に作曲された弦楽アンサンブル作品。現代的なロックのテイストが入ったリズムと分かりやすくポップな音使いで、初めて聴く児童もワクワクする心踊る曲。</p> <p>♪ハンガリー舞曲第5番…指揮者体験コーナー使用曲 音楽表現を導き出す指揮者の役割を理解するための教材曲として取り上げる。旋律・速度・強弱の変化に富んでいる。弦楽器の問いかけに管楽器が、低音域楽器に高音域楽器が応えるなど、楽器同士の応答が見え隠れる。音楽の構造にも興味・関心を引きつけたい。</p> <p>♪交響曲第1番より 第4楽章 ベートーヴェンの第1作目の交響曲で、序奏は強烈な響きで始まり、「ドレミ」から次第に音階に発展し、やがて明るく楽しげに、そして活気溢れて曲が閉じる。</p> <p>♪ボレロ…共演使用曲 3拍子が2小節のバックとなり、2つの旋律が様々な音色(楽器)で織りなし展開する音楽の構造を体感する。</p> <p>♪「子供の魔法の杖」第2組曲より‘蛾と蝶’、‘野生の熊’ … 描写、虫や動物 子供から魔法の杖をもらった大人(両親)が、妖精の国で遊ぶ様子を可愛らしく表している6曲から成る組曲の中の2曲。虫や動物の描写が描かれている。</p> <p>♪「白鳥の湖」より‘情景’ チャイコフスキーのバレエ音楽から組曲にした作品のうちの1曲目で、オーボエの独奏が月の光に浮かぶ白鳥の様子を表している有名な曲。</p> <p>♪歌劇「運命の力」序曲 4幕から成るオペラの冒頭に演奏され、これから始まる悲しい運命の物語を予感させる音楽であることなど、序曲の扱いについて知る。</p> <p>【中学校】</p> <p>♪スラブ舞曲Op.46-1 チェコの西部に位置するボヘミア地域の民族の踊りの音楽で、3拍子の早いテンポの曲。鑑賞への期待感を醸成する。ドヴォルザークはチェコの作曲家で、ドイツの作曲家であるブラームスにより才能を見出された。アメリカでも作曲の他に音楽教育にも貢献し国際的な名声を得た人物として紹介。</p> <p>♪弦楽の為の3楽章(トリプティック)より 第1楽章 日本の風景が思い浮かべられる作品。神社の祭の太鼓のような雰囲気からの始まりから、おどけたような3拍子になり、徐々に加速する。そして緩やかな旋律から再びテンポを速め力強く終わる。</p> <p>♪ハンガリー舞曲第5番…指揮者体験コーナー使用曲 小学校と同様に指揮者コーナーの教材曲として取り上げた。ドイツ生まれのブラームスが20歳の頃、ハンガリーを旅した際に出会った民謡を帰国後まとめた舞曲集。ブラームスがジプシー音楽に新たな刺激を受けていたことが分かり、特に速さの移り変わりなどハンガリーの曲想がよく表れている。</p> <p>♪「カレリア組曲」より 第3曲 ‘行進曲風’ 作曲者がフィンランドとロシアにまたがるカレリア地方の民謡や伝説をもとに作曲した。2つの主題から成る行進曲。</p> <p>♪吹奏楽部等との共演(演目は実施校と相談の上で決定) 吹奏楽部等がない場合、案として小学校同様に「ボレロ」を使用しワークショップの成果発表とする。</p> <p>♪交響曲第6番より 第2楽章 作曲者の最後の交響曲で『悲愴』という副題で知られる。この楽章は4分の5拍子という混合拍子によるワルツで、スラブ民族の音楽によく見られる。優雅でありながらも不安定な暗さと慰めのようなメロディーが交差する。</p> <p>♪「わが祖国」より ‘ブルタバ(モルダウ)’ 鑑賞曲として、また合唱曲としても聴き慣れた名曲。作曲された当時はチェコがオーストリアの影響を強く受けていたことから、スメタナは母国の誇りを秘めてこの曲を作曲したことなど時代背景の解説を含めて鑑賞する。チェコの母なる川モルダウ(ブルタバ)を描写的に描き、川が流れている情景を感じながら強弱・音色を知覚して鑑賞する。</p> <p>※上記演目の他、実施校「校歌」と、アンコールとして全校児童・生徒の手拍子を加えた「ラデツキー行進曲」を予定。</p> | |

| リンク先 | No.3 | 【公演団体名 公益社団法人セントラル愛知交響楽団】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---|--|------------------------|------------------------|--------------------------------|-----------------------|--------|-----------------------|------|---------------|-----------------------|------------------------|--------|--------------|------|--|-------|--------------|----------|----------------------|-----|----------------------------|-----|-------------------------------|----------------------|----------------|--------|-----------------------|----------------------|--------------------------------|--------|-----------------------|--|------------------------|--|--|------|---------------|------------|--|--|--|-----|------------------------|--|--|--|-----|-------|--|--|--|
| 出演者 | <p><指揮>角田鋼亮 東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2002年、安宅賞受賞。2006年、第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。</p> <p>これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団と共演している。</p> <p>2016年、セントラル愛知交響楽団 第145回定期演奏会(シベリウス&山田耕筰作品)が高く評価され、「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」を受賞。2019年4月よりセントラル愛知交響楽団常任指揮者に就任。仙台フィルハーモニー管弦楽団においても指揮者のポジションを務めており、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。</p> <p><司会>加藤恵利子 名古屋市出身。 名古屋音楽大学声楽学科卒業。同大学卒業演奏会出演。声楽を伊藤晶子、美口啓子の両氏に師事。名古屋市新進演奏家紹介コンサート優秀賞受賞。(社)日本歌曲振興会 日本歌曲コンクール声楽部門入選。</p> <p>これまでに歌劇「あしたの瞳～もうひとつの未来(初演)」「ブラック・ジャック～時をめぐる3章(初演)」(以上、作曲・指揮 宮川彬良)、オペレッタ「こうもり」(アデーレ)「伯爵令嬢マリツツァ」(リーザ)「チャルダッシュの女王」(シュタージ)、ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」(修道院長)「ザ・ミュージックマン」(マリアン・パルー)「ライト・イン・ザ・ピアッツァ」(マーガレット)東宝ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」等出演。</p> <p>モーツァルト「レクイエム」、ドヴォルザーク「ミサ」等、宗教曲のソリストをつとめる。 また徳川園や名古屋市東山荘、名古屋市市政資料館など、名所旧跡での日本の歌ソロコンサートに出演。 平成30年度 芸術創造賞(名古屋市文化振興事業団)受賞。 Blog 加藤恵利子『うた、恋ふれば・・・』を公開中。</p> <p><演奏者></p> | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>フルート</td> <td>大西宣人 鈴木美良乃 エキストラ</td> <td rowspan="3">第1ヴァイオリン</td> <td>寺田史人※ 丹沢絵美 高嶋耕二</td> <td rowspan="3">ヴァイola</td> <td>井野公実 小中能会真 為貝香織</td> </tr> <tr> <td>オーボエ</td> <td>安原太武郎 左古典子</td> <td>古宮山栄里 吉岡秀和 向吉彩華</td> <td>依田郁子 エキストラ エキストラ</td> </tr> <tr> <td>クラリネット</td> <td>箱崎由衣 岡村理恵</td> <td>濱島仁美</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファゴット</td> <td>大津敦 小野木栄水</td> <td rowspan="3">第2ヴァイオリン</td> <td>植村圭 栗山聡子 エキストラ</td> <td rowspan="3">チェロ</td> <td>石橋隆弘 大屋馨 堀田祐司 本橋裕</td> </tr> <tr> <td>ホルン</td> <td>八木健史 宇井智美 高橋由佳 エキストラ</td> <td>石橋玲子 鬼塚博道 西村洋美</td> <td>小林真裕美 エキストラ</td> </tr> <tr> <td>トランペット</td> <td>村木純一 清水祐男 エキストラ</td> <td>荒巻理恵 三浦葉月 二川理嘉</td> <td>榎原利修 森田真理 高柳安佐子 エキストラ</td> </tr> <tr> <td>トロンボーン</td> <td>三浦葉月 森田和央 エキストラ</td> <td></td> <td>安田祥子 エキストラ エキストラ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>チューバ</td> <td>エキストラ 片山陽平</td> <td rowspan="3">※コンサートマスター</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>打楽器</td> <td>和泉麻里 深堀寛太郎 エキストラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハープ</td> <td>神谷知佐子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | フルート | 大西宣人 鈴木美良乃 エキストラ | 第1ヴァイオリン | 寺田史人※ 丹沢絵美 高嶋耕二 | ヴァイola | 井野公実 小中能会真 為貝香織 | オーボエ | 安原太武郎 左古典子 | 古宮山栄里 吉岡秀和 向吉彩華 | 依田郁子 エキストラ エキストラ | クラリネット | 箱崎由衣 岡村理恵 | 濱島仁美 | | ファゴット | 大津敦 小野木栄水 | 第2ヴァイオリン | 植村圭 栗山聡子 エキストラ | チェロ | 石橋隆弘 大屋馨 堀田祐司 本橋裕 | ホルン | 八木健史 宇井智美 高橋由佳 エキストラ | 石橋玲子 鬼塚博道 西村洋美 | 小林真裕美 エキストラ | トランペット | 村木純一 清水祐男 エキストラ | 荒巻理恵 三浦葉月 二川理嘉 | 榎原利修 森田真理 高柳安佐子 エキストラ | トロンボーン | 三浦葉月 森田和央 エキストラ | | 安田祥子 エキストラ エキストラ | | | チューバ | エキストラ 片山陽平 | ※コンサートマスター | | | | 打楽器 | 和泉麻里 深堀寛太郎 エキストラ | | | | ハープ | 神谷知佐子 | | | |
| | フルート | 大西宣人 鈴木美良乃 エキストラ | 第1ヴァイオリン | 寺田史人※ 丹沢絵美 高嶋耕二 | | ヴァイola | | 井野公実 小中能会真 為貝香織 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| オーボエ | 安原太武郎 左古典子 | 古宮山栄里 吉岡秀和 向吉彩華 | | 依田郁子 エキストラ エキストラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クラリネット | 箱崎由衣 岡村理恵 | 濱島仁美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ファゴット | 大津敦 小野木栄水 | 第2ヴァイオリン | 植村圭 栗山聡子 エキストラ | チェロ | 石橋隆弘 大屋馨 堀田祐司 本橋裕 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ホルン | 八木健史 宇井智美 高橋由佳 エキストラ | | 石橋玲子 鬼塚博道 西村洋美 | | 小林真裕美 エキストラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トランペット | 村木純一 清水祐男 エキストラ | | 荒巻理恵 三浦葉月 二川理嘉 | | 榎原利修 森田真理 高柳安佐子 エキストラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トロンボーン | 三浦葉月 森田和央 エキストラ | | 安田祥子 エキストラ エキストラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| チューバ | エキストラ 片山陽平 | ※コンサートマスター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 打楽器 | 和泉麻里 深堀寛太郎 エキストラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ハープ | 神谷知佐子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |